

相模台 さんぽみち

広報誌 第54号 2022.4発行

相模台病院 院長に 井原 厚 先生が就任しました

老健さがみ 施設長に 大谷 剛正 先生が就任しました

クローズアップ 興生会! Vol.1 相模台病院 院長 井原 厚
「目の前に倒れている方がいたら、“どうしましたか?”と手を差し伸べる
ことのできる医療従事者でありたい！」

看護部長 田中 敬子 新任のご挨拶
新任医師のご紹介



Kosei Kai

医療法人興生会
相模台病院

- 相模台健診クリニック
- 介護老人保健施設 老健さがみ
- 相模台病院訪問看護ステーション

- 相模台病院居宅介護支援事業所
- 座間市相模が丘地域包括支援センター(委託)
- 座間市ひばりが丘地域包括支援センター(委託)





相模台病院 院長

井原 厚

- ◎日本外科学会専門医・指導医
- ◎日本消化器外科学会専門医・指導医
- ◎日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
- ◎日本消化器病学会専門医・指導医 他

私は、昨年4月名誉院長の大谷剛正先生の誘いで、老健さがみの施設長として働く機会を得ました。その中で感じたことは、相模台病院を中心とした老健さがみなどの事業所を持つ興生会が十分な連携がなされていないことです。そして、まだ、相模台病院が地域の皆様に利用していただける病院となっていないと感じました。私のまずやることは、相模台病院を地域の皆様に知っていただき、何らかの疾病や怪我で不安を抱える皆様が“行ってみよう・かかってみよう”と思える病院にすることです。微力ながら今までの経験を活かし、相模台病院のスタッフが一丸となって邁進していく所存です。どうかよろしくご厚い申し上げます。



クローズアップ興生会!

Vol.1

※全文は ホームページ にて公開!

「目の前に倒れている方がいたら、
“どうしましたか?” と手を差し伸べる
ことのできる医療従事者でありたい！」

相模台病院 院長 井原 厚



先生がお医者さんを目指したきっかけがあれば教えてください。

親戚に医師がいたことと、母が医師になりたかったのに、当時女性で医師になれなかったのをきっかけに医師に対する興味を持ちました。月並みですが、人のためになる仕事をしたいと思ったのがきっかけです。医師ではなく外科医になろうと思いました。

先生が相模台病院の院長に就任されるまでの経歴を教えてください。

1984年に北里大学医学部を卒業し、外科に入局し2年の研修を北里大学病院外科で行い、1986年4月に最初に向向した病院が相模台病院です。その後北里大学外科で研究員、講師、准教授を経て2010年浅草病院院長に就任し、新病院移転に携わりました。2021年4月名誉院長である大谷剛正先生の誘いで、老健さがみの施設長を引継ぐことになりましたが、今回理事長の山上達也先生の要請を受け4月より院長を引き継ぐこととなりました。

興生会グループには関連施設が多数ありますが、どの様にかかわりを持っていきたいですか？

興生会には、相模台病院を中心に、健診クリニック、介護老人保健施設である老健さがみ、訪問看護、居宅サービス、地域包括ケアと多岐にわたったサービス提供ができます。現在そのサービスが少しでも円滑にできるような体制強化を行っております。今後この院外広報誌である「さんぼみち」を通して各関連施設をご紹介します。

最後に地域の皆様へのメッセージをお願いします。

相模台病院はまだまだ発展途上の病院です。職員一丸となって少しでも地域の皆様に愛される病院であり施設となるよう努力していきますので、どうかよろしくご厚い申し上げます。

<https://i-koseikai.com/hp/>

外来担当日などの詳細、クローズアップ興生会!の全文は、ホームページをご参照ください。



老健さがみ 施設長

大谷 剛正

- ◎日本外科学会指導医
- ◎日本消化器外科学会指導医
- ◎日本消化器病学会認定医
- ◎日本がん治療認定医 他



小生は 1978 年から 2005 年まで北里大学医学部外科に在籍し、その後相模台病院に外科医として赴任、院長から名誉院長となり、今回老健さがみの施設長として 2022 年 4 月から就任致しました。現在、我が国は世界でも有数な高齢化社会となり、ますます老健施設の重要性が問われています。昨今情報がリアルタイムに伝達されていく世の中であり、そのような情報伝達のルートを利用して、医療、介護等の、net work が機能される様構築できればと考えています。微力ではございますが、現在今までの医師としての知識経験を通して益々の当施設の充実と発展に尽くしていきたいと思っておりますので、宜しくご支援ご指導の程お願い申し上げます。

看護部長
認定看護管理者

田中 敬子



この度、4 月より相模台病院の看護部長を拝命しました田中敬子と申します。昨年度までは独立行政法人地域医療機能推進機構に所属し、三重県の四日市・相模原市・さいたま市と異動し看護管理を実践してまいりました。どの地域でも生産年齢人口の減少と老年人口の増加は全国的に同様であり、高齢者医療の取り組みが重要な課題となっています。

地域の特性から、病院に求められている役割を理解し、看護部に求められる役割をしっかりと認識し、一人ひとりの看護職が達成感を得られるやりがいのある看護ができるように導いていきたいと考えております。

新任医師
の御紹介



泌尿器科
綿貫 翔



精神科
小島 睦



麻酔科
平田 亜矢

[非常勤医師]

- 精神科 : 藤井 健太郎
- 消化器内科 : 杉山 慧弥
- 腎臓内科 : 和田 幸寛
- 呼吸器内科 : 間中 博也

医療法人 興生会

令和4年度 入職式

今年も新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い色々な制約の中、4月1日金曜日、興生会の入職式が行われました。医師、看護師をはじめ 19 名の職員を新たに迎え入れました。(入職式は適切な感染予防策を講じ、時間を大幅に短縮したうえで行われました。)



興生会の理念

私たちは、地域皆様の健康増進のため、安全で安心できる医療・介護を提供します。

基本方針

1. 説明と同意に基づき、良質な医療・介護を提供します。
2. チーム医療(医療・介護)を確立し、全人的医療を提供します。
3. 近隣の医療機関と連携し、地域皆様の心身の健康を守ります。
4. 豊かな人間性と強い使命感を持った医療人を育てます。



◆送迎バス時刻表◆

小田急相模原コース(平日・土曜日)

南口発		病院発	
7	50	7	
8	10 28 50	8	
9	10 30 50	9	5 25 45
10	10 30 50	10	5 25 45
11	10 30 50	11	5 25 45
12	10 50	12	5 45
13	10 40	13	5 35
14	10 40	14	5 35
15	10 40	15	5 35
16	10 40	16	5 35
17	10 40	17	5 35
18	10 40	18	5 35
19	10	19	5 35

中央林間コース(平日・土曜日)

小田急電鉄北口発		病院発	
7	40	7	
8	10 45	8	
9	35	9	15
10	25	10	5 55
11	15	11	45
12	5	12	40
13	0 40	13	20
14	35	14	15
15	25	15	5 55
16	15	16	45
17	5 50	17	30
18	35	18	15 55

赤字は土曜日連休となります。 ※日曜・祝祭日、休診日はすべて連休となります。

●お願い

- 車イスでのご利用には対応しておりません。
- 交通事情により時刻表通りに運行できない場合がございます。
- 途中降車はできません。
- 満席の場合はご乗車できませんのでご了承ください。
- 相模台病院及び関連施設にお越しの方以外のご利用はできません。運転手が行き先をおたずねする場合がございます。

座間市コミュニティバス「ザマフレンド号」(有料)をご利用の患者様・ご家族様へ

- ◆B 小松原・病院経由コースでは「相模台病院」にて下車していただくと病院正面玄関となります。
- ◆C 相模が丘コースでは「小田急住宅入口」または「相模が丘」にて下車されますと、病院まで徒歩5～6分の距離となります。

